

語形変化特集(過去進行形まで)

【目標問題】 次の英文で()内の単語を正しい形に直しなさい。但し、形が変わらないものもある。

1. Is your mother (swim) in the river?
2. Did Taro (speak) French in that country?
3. Your friend sometimes (play) tennis after school. 「時々、テニスをします」という意味で
4. Can your brother (drive) a car?
5. He wasn't (study) math last night.
6. Taro (write) a letter in English yesterday.
7. I have a lot of (picture) in my room.
8. I have a lot of (money).
9. Did you use any (bag) last week?
10. I have no (bike).

【考え方その1】 助動詞が含まれている英文の動詞は必ず原形になる！

今までに学習した助動詞とは、do, does, did, can, must, may, (will)である！但し、do, does, did は動詞として使われる場合もある！**頻度を表す always, usually, often, sometimes は副詞なので原形とは限らない！**

例) You did your homework! 君は宿題をやったね！→didは「～をした(doの過去形)」という一般動詞！

Did you finish your homework? 君は宿題を終わらせたの？

→didは、一般動詞の過去形の英文(疑問文や否定文)で用いられる助動詞！

→1～10の中で、できる問題を探してやってみよう！

【考え方その2】 be 動詞が含まれている英文に一般動詞を入れる場合には、ing 形になる！

現在形の be 動詞(is, am, are)+～ing なら現在進行形(～している)に、過去形の be 動詞+～ing なら過去進行形(～していた)となる！

→1～10の中で、できる問題を探してやってみよう！

【考え方その3】 助動詞も be 動詞もないが、**過去を表す語句**が入る英文に一般動詞を入れるには？

過去を表す語句とは“yesterday”“last ～”などがそう。規則変化の一般動詞なら、ed(d)をつけて入れる。不規則変化なら決められた過去形の動詞を入れる！

→1～10の中で、できる問題を探してやってみよう！

【考え方その4】 一般動詞の現在形の英文で**主語が3人称単数**であった場合は3単現のSを入れる！

「主語が3人称単数って？」と感じた生徒は、映像授業「Sのすべて」を復習しよう！

→1～10の中で、できる問題を探してやってみよう！

【考え方その5】 many, a lot of, some, any, no 等の後ろに入る、数えられる名詞は複数形にする！

「複数形のSって何？」と感じた生徒は、映像授業「Sの全て」を復習せよ！なお、**no は not ～ any を一つにまとめたもので「一つも～ない」「全く～ない」という意味**となる！数えられる名詞と数えられない名詞の違いは、単位が一つか複数かで判断する！

例) 「お金」…円・ドル・セント・ユーロ等 「水」…〇本・〇cc・〇ℓ等

【目標問題解答】

- 1 swimming 2 speak 3 plays 4 drive 5 studying 6 wrote 7 pictures 8 money
9 bags 10 bikes